

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策I-1-4
企業立地の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

企業立地課長 大谷 幸生

電話番号

0852-22-5764

事務事業の名称	企業誘致のフォローアップ	
目的	(1) 対象	立地計画認定企業
	(2) 意図	立地企業の支援ニーズを把握し、適切に対応することで、県内事業所の維持・拡大を図る。
事業概要	フォローアップのための企業訪問活動 ・事業所の維持、拡大を図るため、県内事業所を定期的に訪問し、業況、投資計画等の情報を収集し、あわせて情報提供等の支援活動を実施。 企業交流会 ・立地企業と地元企業の間で意見交換、情報収集、取引拡大等を促進するための交流会を開催。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	立地計画認定企業に対する訪問活動	目標値		370.0	375.0	380.0	385.0	回
	式・定義	フォローアップ専門員及び企業立地課職員による立地計画認定企業（県内事業所）への訪問回数	取組目標値						
			実績値	303.0	381.0	427.0			
			達成率	-	103.0	113.9	-	-	%
2	指標名	企業交流会の参加者数	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	人
	式・定義	企業交流会の参加者数（主催者等出席者を除く）	取組目標値						
			実績値	64.0	44.0	61.0			
			達成率	-	44.0	61.0	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	3,539	3,622
うち一般財源 (千円)	723	725

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

・フォローアップ専門員や企業立地課職員が市町と連携し、約180の立地計画認定企業に対して目標値を上回る427回にわたって訪問活動を行い、情報収集や要望の聞き取りを行った。
 ・企業交流会については、立地企業と地場企業の併せて40社61人が参加したが、目標値を下回った。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

○企業訪問、フォローアップ活動
 ・専門員による立地企業への訪問活動で立地計画認定企業の動向が把握できるとともに、要望事項への迅速な対応が可能となった。
 ・こうした活動をとおして、企業との信頼関係の構築や強化につながった。
 ・また、企業から聞き取った要望や経営課題をもとに、各種支援制度の創設や拡充を行うなど、企業誘致施策に反映することができた。
 ・フォローアップ活動については、県のほか、複数市町村で独自の取り組みが始まっており、県以外への波及効果も出てきている。

○企業交流会
 ・企業交流会へ参加した立地計画認定企業と地元企業の交流及び情報交換が促進された。
 また、H29年度のテーマ（IoTの活用）について、講演や事例発表をとおして立地計画認定企業や地元企業に対して課題の共有や解決の一助を提供することができた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

・企業交流会の開催情報を知らない企業がいる。

②困っている状況が発生している「原因」

・企業交流会情報の周知不足

③原因を解消するための「課題」

・企業交流会情報の周知徹底

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・企業交流会について早期に準備し、県だけでなく、市町村や商工支援機関の協力を得て、周知の徹底を図る。